

高松市公の施設指定管理者導入施設に対する評価

評価対象期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日

施設名	高松市庵治ほっとぴあん		
指定管理者	ハウス美装工業株式会社	施設所管課等	保健医療政策課
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日(3年間)	公募・非公募の別	公募
所在地	高松市庵治町978番地	業務の概要	施設及び設備の維持管理に関する業務 保守管理、環境維持管理、防災・安全確保等 施設の使用申請に対する許可及び取消し等に関する業務 施設利用の促進に関する業務
施設の概要	(建物)鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上3階建 (職員の状況)正社員1名、正社員以外(時間制労働者)8名 (開業時間)浴室及び娯楽室:13:00～22:00 健康増進器機室:9:00～21:00 月曜日・年末年始は休業		

	項目名	令和元年度	平成30年度	項目名	令和元年度	平成30年度
利用状況等	入浴者数	12,013 人	12,726 人			
	カラオケ利用者数	360 人	358			
	健康増進器機室利用者数	6,056 人	7,015			
収支状況等	指定管理料	21,195 千円	21,000 千円			
	収入実績(総額)	26,882 千円	26,506 千円	支出実績(総額)	26,882 千円	26,506 千円
	(うち、利用料金・事業収入)	5,687 千円	5,505 千円	収支差引	0 千円	0 千円

評価基準	評価項目	指定管理者自己評価コメント	所管課等評価
2 住民の平等な利用確保	①管理運営、施設事業との関連性 ②平等な利用の確保	高松市の担当課と定期的に連絡会を開き、情報交換しながら管理運営を行った。万人が気持ちよく利用できるように、平等性を保った運営を心掛けた。	B
3 施設の効用の最大限の発揮	①利用促進対策 ②広報・PR対策 ③企画事業・自主事業 ④市・関係団体・地域等との連携 ⑤サービス向上の取組 ⑥相談・苦情への対応	積極的に地域のコミュニティ誌広告を掲載してPRを行った。地域のイベントに合わせた営業時間を工夫した。地域に親しまれる施設運営を行った。健康教室には毎回多くの方が参加して頂いて好評だったが、回数を増やすことができなかった。	B
4 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保	①職員確保計画等 ②教育・研修 ③就業規則等の遵守 ④施設運営の健全性の確保 ⑤損害保険等 ⑥収支計画と執行管理	前年に引き続き、勤務体制をローテーションで行い、職員が働きやすいように適切に管理した。職員確保が難しい状況時にも勤務体制を変えるなど、支障がないように努めた。社内管理担当者が巡回点検にて指導教育を行った。	B
5 管理に係る経費の縮減	①収入の確保・適正な人件費 ②運営経費の節減対策・コミュニティビジネスの視点 ③経営の効率化 ④合理的な会計制度	近隣の地域の方の常連客の利用がほとんどであり、利用者数を減らす結果となった。収入は前年に比べ多いが、令和元年10月からの消費税増税に伴う娯楽室の利用料金改定をしたことによるものであり、実質利用料収入としては減少している。安全を優先して必要な最低限の人員を配置し、無駄な経費が掛からないように努めた。	B

総合評価コメント	総合評価
施設利用者は近隣住民の方の利用に偏っており、今後も大幅な入浴者数等の増加は見込めない中、新型コロナウイルス感染症対策として令和2年3月17日から健康増進器機室及び娯楽室を休館したことにより、令和元年度の利用者数及び利用料収入は実質減少した。しかしながら、指定管理者として運営している高松市庵治太鼓の鼻オートキャンプ場の利用者に対する、庵治ほっとぴあんへの誘導や健康教室などの施策が好評である等、一定の効果が始めていると評価できる。今後は、新型コロナウイルス感染症対策に配慮しつつ、新たな利用者を獲得する施策を検討することで、来館者・入浴者数の回復につなげていただきたい。また、施設の老朽化に伴い、修繕箇所の増加が見込まれるが、計画的な修繕により、安全第一で住民サービスの低下を招かぬよう、適切な対応に努めていただきたい。	B